

モバイルファクトリーWeb3に特化した SV4号ファンドに出資

株式会社モバイルファクトリー（本社：東京都品川区、代表取締役：宮嶋 裕二）は、Skyland Ventures（本社：東京都渋谷区、パートナー・CEO：木下 慶彦）が設立したSkyland Ventures 4号投資事業有限責任組合（以下：SV4号ファンド）に出資することを決定し、Skyland Venturesと契約を締結しました。

■背景

Skyland Venturesは、シードスタートアップ投資をメインに行うベンチャーキャピタルファンドです。SV4号ファンドは、これまでのインターネット領域全般へのベンチャーキャピタル投資に加え、2021年以降世界中で大きな話題・事業トレンドであるWeb3（Crypto・NFT・ブロックチェーン）分野においても国内外のスタートアップへの投資を積極的に実施しています。

モバイルファクトリーは、100%出資子会社である株式会社ビットファクトリー（本社：東京都品川区、代表取締役：塩川 仁章）がIEOを見据えたQYS（キス）コイン経済圏の拡大を目指しており、SV4号ファンドを通じてWeb3企業への投資を行うことで、さまざまなシナジー効果を創出できると考え出資を決定しました。

※IEO（イニシャル・エクスチェンジ・オファリング）：自社発行の暗号資産を暗号資産取引所で取り扱えるようにすること
※QYS（キス）コイン：ビットファクトリーが発行予定の暗号資産であり、中期経営計画にて公表した自社ポイントの名称

< Skyland Ventures 4号投資事業有限責任組合について >

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000067.000008324.html>

■本ファンドの概要

名称（英文名）	Skyland Ventures 4号投資事業有限責任組合 (Skyland Ventures No.4 Limited Partnership)
設立日	2022年3月9日
運営会社	スカイランドベンチャーズ株式会社等
投資対象	インターネット分野のシード期の未公開企業など
存続期間	10年間

■出資金額

150,000,000円

■目的

純投資およびWeb3企業に対してQYSコイン経済圏拡大のためのソーシング

■代表取締役 宮脇 裕二よりコメント

モバイルファクトリーは、2023年に子会社ビットファクトリーでのIEOを目指しています。IEOを実施したのちには、「駅メモ！ Our Rails（略称：アワメモ！）」をプレイ、またはNFTマーケットプレイス「ユニマ」でNFTを出品や購入した人がサービス内で利用できるQYSコインを発行します。さらに自社サービス以外にもQYSコインを導入・展開し、経済圏を拡大していく構想です。今回の出資を経済圏拡大の一歩とし、中期定性目標に掲げている「トークン=モバイルファクトリー」という状態の実現を目指します。

■会社概要

商号	：株式会社モバイルファクトリー（東証プライム 3912）
所在地	：東京都品川区西五反田7-22-17 TOCビル4階
代表者	：代表取締役 宮脇 裕二
事業内容	：モバイルゲーム事業（位置ゲーム）、コンテンツ事業、ブロックチェーン事業
URL	： https://www.mobilefactory.jp/

<報道関係者様からのお問い合わせ先>株式会社モバイルファクトリー 広報担当 MAIL：press@mfac.jp

※記載されている会社名、ロゴマーク、製品名などは、各社の登録商標または商標です。
※本書面に掲載された画像およびテキストの無断転用を禁じます。